

令和 5年度 上伊那圏域地域自立支援協議会議事録

会議	部会名	第 1 回 支援ネットワーク連絡会	参加者数	33 人	会場	宮田村民会館第3、第4研修室
	日時	令和 5 年 7 月 13 日 (木) 15:30 ~ 18:00				
主 テ ー マ	<ol style="list-style-type: none"> 1 部会体制の説明 2 今年度の活動計画 3 障がい児の福祉サービスに関わる課題の共有 4 意見交換 					
	<ol style="list-style-type: none"> 1 部会体制の説明 昨年度までの療育等連絡会と重心・要医療的ケア部会を今年度より再編し、こども・若者部会となり、支援ネットワーク連絡会、重心・要医療的ケア連絡会、こどもサービス連絡会を併せ持つ体制となった。こども・若者部会はオープン参加とし、幅広い視点で課題の吸い上げを行う。各連絡会は実務担当者中心の会議とし、吸い上げた課題の検討を行う場として機能していくことを目指す。 支援ネットワーク連絡会は、基本的には昨年度までの療育等連絡会と同様の動きとなるが、より連携に関する内容について扱う予定である。 2 今年度の活動計画 ・取り組み管理シートにて共有。 3 義務教育終了後の支援体制に関する進捗状況(報告) ・「義務教育終了後の支援体制に関する提案」を市町村連絡会に提出、市町村教育委員会に課題説明を行い、中学校、高等学校の特別支援教育コーディネーターと市町村の高校生年代の相談窓口との顔合わせが実施された。 4 障がい児の福祉サービスに関わる課題の共有 (こども・若者部会で出されたもの) ・外国籍の子どもの増加に伴うコミュニケーション、通訳について ・養護学校への通学に関する調整や課題について ・移動支援の個別事情に応じた支給決定について ・重心・要医療的ケアに関わる福祉制度などに関する勉強会の実施 ・上伊那圏域のフリースクール等の社会資源について 5 意見交換(グループワーク) 1)義務教育終了後の支援体制について 2)養護学校の通学について 現状の共有と意見交換を行い、最後に全体で共有した。 					
まとめ	<p>グループワークで日頃感じている課題や確認したいことなど共有ができた。課題が多岐にわたるため、課題整理のためにアンケートを実施予定。結果を踏まえ次回扱うテーマなどを検討する。</p>					
次回						